

はじめにお読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本マニュアルは、Windowsの基本的な操作がひと通りでき、アプリケーションなどのヘルプを使って操作方法を理解、解決できることを前提に本機固有の情報を中心に記載されています。

なお本マニュアルに記載のイラストはモデルにより多少異なります。

添付品の確認	3
不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認します。	
安全にお使いいただくために	4
本機を安全にお使いいただくための情報を記載しています。添付品の確認後、必ずお読みください。	
添付品の接続	18
使い始めるのに必要な機器を接続します。	
パソコンの準備	18
本機の電源を入れる手順について説明します。	
マニュアルの紹介	19
添付されているマニュアルの使い方について説明しています。	
お客様登録	20
お客様の登録をします。	
付録	20

本マニュアルの表記について

本マニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

◆本マニュアルで使用しているOSの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、 Windows 11	Windows 11 Pro

◆本マニュアルで使用している記号



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、コンピューターの破損の可能性があります。また、全体に関する注意については、「注意事項」としてまとめて説明しています。



利用の参考となる補足的な情報をまとめています。



マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆本マニュアルで使用している表記

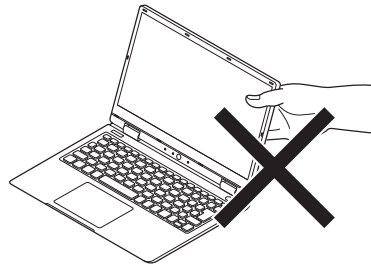
本機、本体、 本製品	本マニュアルの対象機種を指します。特に周辺機器などを含まない対象機種を指す場合、「本体」と表記します。
光学ドライブ	DVDスーパーマルチドライブ、またはDVD-ROMドライブを指します。書き分ける必要がある場合は、そのドライブの種類を記載します。
内蔵ストレージ	SSDを指します。
再セットアップ用 メディア	「再セットアップ用ディスク」または「再セットアップ用USBメモリ」を指します。書き分ける必要がある場合は、それぞれのメディアを記載します。
【 】	【 】で囲んである文字はキーボードのキーを指します。 【Ctrl】+【Y】と表記してある場合は、【Ctrl】を押したまま【Y】を押すことを指します。
『 』	『 』で囲んである文字はマニュアルの名称を指します。

◆本文中の記載について

- 本文中の画面やイラスト、メニューなどの表示やホームページは、モデルやお使いの環境によって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- 記載している内容は、マニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。また、Windowsやアプリのアップデートにより、画面や手順に変更が入る場合があります。あらかじめご了承ください。
- 以上の点に限らず、本マニュアルの記載内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。定期的に、Web上の最新のマニュアルをご確認ください。
<https://www.bizpc.nec.co.jp/bangai/pcseek/>

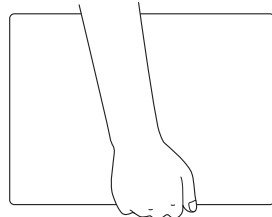
本機を持つ際のご注意

本機を持つときは、必ず本体側（キーボード側）を持ってください。内蔵ディスプレイ側を持つと、内蔵ディスプレイに過度の力が加わり、故障や破損の原因になることがあります。



本機を持ち運ぶ際のご注意

本機を持ち運ぶ際には、内蔵ディスプレイを内側に閉じ、片手で抱えるか、両手で持ち運んでください。その際は通風孔に手がかからないようにしてください。



通風孔の位置については、『活用ガイド』の「機能を知る」→「各部の名称と役割」→「キーボード周辺」をご覧ください。



『活用ガイド』について→「マニュアルの紹介」(p.19)

添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

チェック!!

梱包箱には、このチェックリストに記載されていない注意書きの紙などが入っている場合がありますので、本機をご使用いただく前に必ずご一読ください。また、紛失しないよう、保管には十分気を付けてください。

1. 箱の中身を確認する

● 添付品

- 保証書 (梱包箱に貼り付けられています)
- 本体*
- 電源コード
- ACアダプタ

*本体にバッテリーパックが装着されています。バッテリーパックを交換する場合の取り外しおよび取り付けについては、『活用ガイド』の「機能を知る」-「バッテリー」をご覧ください。

- はじめにお読みください (本マニュアルです)
- 保証規定&修理に関するご案内

● 選択した構成オプションの添付品

- ・ DVDスーパーマルチドライブ (外付け・USB接続)
 - DVDスーパーマルチドライブ
 - 光学ドライブ用ケーブル
 - CyberLink PowerDVD / CyberLink Power2Go / CyberLink PowerBackup ディスク
- ・ DVD-ROMドライブ (外付け・USB接続)
 - DVD-ROMドライブ
 - 光学ドライブ用ケーブル
 - CyberLink PowerDVD ディスク
- ・ マウス
 - マウス
- ・ USB Type-C拡張ドック
 - USB Type-C拡張ドック
 - ACアダプタ
 - 電源コード
 - USB Type-Cケーブル

- ・ フィルター
 - プライバシーフィルター*1
 - *1: ご使用の際は、同梱されている取り扱いの手引きをご覧ください。
- ・ 変換アダプタ
 - VGA変換アダプタ
- ・ 再セットアップ用媒体
 - 再セットアップ用ディスク (Windows 11 Pro)
- ・ サービス&サポート
 - 標準保証拡張G6、標準保証拡張G6 ディスク返却不要サービス付、標準保証拡張G6 (動産総合保険付)、標準保証拡張G6 (動産総合保険付) ディスク返却不要サービス付、引取標準保証拡張G6、または動産総合保険付標準保証拡張G7

2. ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディスプレイの添付品は、下記のURLより、ディスプレイのマニュアルを見て確認する

https://www.sharp-nec-displays.com/dl/jp/dp/man_dim/index.html

3. 本体底面にある型番、製造番号、梱包箱の型番および保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する

万一違っているときは、すぐにご購入元にご連絡ください。また保証書は大切に保管しておいてください。なお、フリーセクション型番の場合は、フレーム型番のみが表示されています。保証期間中に万一故障した場合は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元、または当社指定のサービス窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。



安全にお使いいただくために

安全上の警告・注意事項







表記の意味

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための項目を次のように記載しています。





記載内容を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。

傷害や事故の発生を防止するための禁止事項は、次のマークで表しています。

	一般禁止 その行為を禁止します。
	火気禁止 外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。
	接触禁止 特定場所に触れることで傷害を負う可能性を示します。
	分解禁止 分解することで感電などの傷害を負う可能性を示します。
	水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電による感電や発火の可能性を示します。
	ぬれ手禁止 ぬれた手で扱うと感電する可能性を示します。

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
	電源コードのプラグを抜くように指示するものです。
	アース線を必ず接続するように指示するものです。
	特定の条件において、高温による障害の可能性を示します。

本体使用上の警告・注意

■ 本体使用上の警告

警告

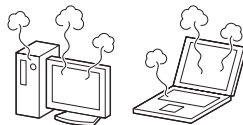
- 本製品は電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源コードのプラグ）に容易に手が届くようにしてください（バッテリーバック使用時は除く）。

電源コンセントから遠い場所に設置した場合、万一、煙や異臭、異常な音が発生したとき、手で触れないほど熱くなったときなど、電源コードのプラグをすぐに抜けなくなるおそれがあります。

- 煙や異臭、異常な音、手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。バッテリーバックを取り外せる機種は、安全を確認してから取り外してください。

そのまま使用すると、火災、やけど、感電のおそれがあります。内部の点検・調整は、下記にお問い合わせください。

0120-977-633



- 本製品に触れるとビリビリとした電気を感ずる場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。バッテリーバックを取り外せる機種は、安全を確認してから取り外してください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。

- 本製品が変形していたり、割れ目などの破損箇所がある場合は、すぐに電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

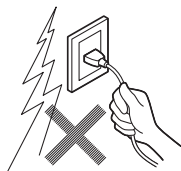
バッテリーバックを取り外せる機種は、安全を確認してから取り外してください。

そのまま使用すると、感電、けが、火災の原因になります。

- 電源コードのプラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



- 雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類(電源コード、ACアダプタ、USBケーブルなど)に触れないでください。また、機器の接続や取り外しをおこなわないでください。



落雷による感電のおそれがあります。

- ビニール袋などの梱包材料は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管してください。

窒息事故などを起こすおそれがあります。

- 不安定な場所に置かないでください。また、地震等によって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。

落下、転倒してけがをするおそれがあります。

- 本製品を改造、分解しないでください。

感電、発煙、発火の原因になります。

- 本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。

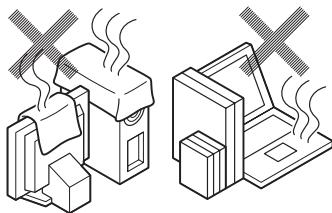
発熱、発火、破裂の原因になります。

- 本製品の内部に次のような異物を入れないでください。

- ・ 金属物
- ・ 水などの液体
- ・ 燃えやすい物質
- ・ 薬品

回路がショートして火災の原因になります。

- 装置の通風孔(排熱孔)をふさがないでください。内部に熱がこもり、発煙、発火の原因になることがあります。



■ 本体使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。

- ・ 風呂場など湿気の多い場所
- ・ 調理台や加湿器のそばなど、水、湿気、湯気、塵、油煙などの多い場所

感電の原因になります。万一液体が入った場合は、電源をオフにしてNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。乾いているようでも本製品内部に水分が残っていることがあります。



- 本製品の使用中や使用直後、バッテリーパックの充電中は、温度が高くなる部分がありますので注意してください。

特に、本体底面、本体背面のコネクタ、液晶ディスプレイの周辺、キーボードのキー、コードを固定するねじ類、通風孔(排熱孔)、ACアダプタの表面、SDメモリーカード、SDメモリーカードスロットの周辺、バッテリーパックやバッテリーパックの周辺などが高温になる場合があります、やけどなどのおそれがあります。

- 本製品を設置したり移動する場合は、指などをはさまないように十分注意してください。

設置や移動の際、本製品と床、壁などとの間に指などをはさむと、けがの原因になることがあります。

- 重い製品を移動する場合は、ひざを曲げ、体勢を整えてから、できるだけ体にくっつけるようにして持ち上げてください。

体勢を整えないまま持ち上げると腰痛の原因になる場合があります。なお、大きな製品や特に重い製品は2人以上で持ち上げるようにしてください。

- !** ● 前面カバーがある製品の場合、カバーを開けた状態で使用するときは、十分注意してください。

前面カバーに強くぶつかったときにけがの原因になることがあります。
ケーブル等を接続したり、一部のUSB機器等を取り付けた状態では、カバーを閉じられない場合があります。この場合はカバーを開けたまま使用してください。

- !** ● 本製品は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっておりません。注意してください。
故障や安全の観点からご注意ください。

- !** ● 高温に注意してください。
通風孔(排熱孔)からの送風、通風孔(排熱孔)周辺は熱くなりますので、送風に当たる、または触れることにより、低温やけどのおそれがあります。
また、本製品が動作しているときの温度は安全規格の範囲内に維持されますが、低温やけどにならないよう、本体底面には1分間以上続けて直接触れないことをおすすめします。

- !** ● 通風孔(排熱孔)からの送風に注意してください。
通風孔(排熱孔)からの排気は室温よりも高い温度となっております。通風孔(排熱孔)からの送風に長時間当たることにより、低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方などは特にご注意ください。

- ⊘** ● 液晶ディスプレイを閉じた状態で使用しないでください(ノートパソコンの場合)。
内部温度が高くなり、故障、発熱の原因となります。

- ⊘** ● ひざの上で長時間使用しないでください。
使用中、本製品の底面が熱くなり、低温やけどを起こす可能性があります。
低温やけどは、長時間にわたり一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに肌に紅斑(こうはん)、水疱(すいぼう)などの症状を起こすやけどのことです。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

- 使用するソフトによっては、パームレスト部(手をのせる部分)やキーボードのキーが多少熱く感じられることがあります。また、バックライト付きキーボードモデルでは、キーボードのバックライト機能を使用する場合、キーボードのキーが多少熱く感じられることがあります。

長時間にわたるキーボード等の操作をする場合は、低温やけどのおそれがあります。肌の弱い方などは、特にご注意ください。

- !** ● 光学ドライブのトレイが出た状態で使用する場合は、十分注意してください。光学ドライブのトレイはイジェクトボタンを押さなくても、ソフトウェアの動作などで本体から出てくることもあるため注意してください。
光学ドライブのトレイに強くぶつかったり手や足をひっかけたりすると、けがや破損の原因になります。

- ⊘** ● 光学ドライブは絶対に分解しないでください。
故障、発熱、破損、感電の原因になります。

- ⊘** ● 光学ドライブなどのレーザー光源を直接見つめないでください。
目が痛んだり、視力障害を起こすおそれがあります。

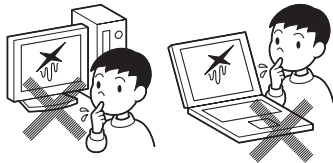
- ⊘** ● 添付のCD-ROM・DVD-ROMディスクは、CD-ROM・DVD-ROM対応プレイヤー以外では絶対に使用しないでください。
大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーやCD-ROM・DVD-ROMディスクを破損する原因になります。

- ⊘** ● 先のとがったもので液晶ディスプレイ表面に傷を付けないでください。

- ⊘** ● 液晶ディスプレイ表面や外枠部分を強く押さないでください。

- 液晶ディスプレイ内部の液体を口に入れないでください。また、内部の液体に触れないでください。

液晶ディスプレイが破損して内部の液体が口に入った場合は、すぐにうがいをしてください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄し、直ちに医師にご相談ください。



- ⊘** ● 液晶ディスプレイのガラスの取り扱いに注意してください。

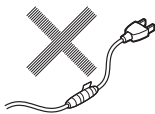
液晶ディスプレイはガラスでできています。取り扱いによってはガラスが割れることがあります。次の点に注意してください。

- 液晶ディスプレイに衝撃を与えないよう、ゆっくり開閉してください。
- 液晶ディスプレイを破損しないよう、無理に大きく開けないでください。
- 液晶ディスプレイをたたいたり、強く押しついたりしないでください。
- 液晶ディスプレイとキーボードの間に物をはさまないでください。

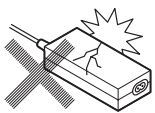
- 光学式マウスの底面の光を直接見つめないでください。
目が痛んだり、視力障害を起こすおそれがあります。

- レーザーマウスの底面の穴を見つめないでください。
マウス底面から、目には見えませんが、レーザーが出ています。レーザーが出ている穴の部分を見つめると、視力に障害が起こる可能性がありますがあるので見つめないように注意してください。

- 破損した電源コードは使用しないでください。
電源コードが破損した場合に、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



- ACアダプタ本体や接続ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は、使用しないでください。
発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告・注意

■ 電源、電源コード、ACアダプタ使用上の警告

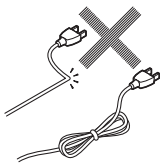
⚠ 警告

- 電源はAC100V (50/60Hz) を使用してください。
異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災の原因になります。
※ACアダプタ自体は、入力電圧AC240Vまでの安全認定を取得していますが、添付の電源コードはAC100V用(日本仕様)です。

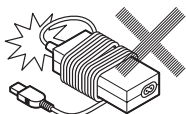


- 電源コード、ACアダプタを取り扱う際は、次の点をお守りください。

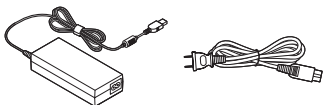
- ・ 落下させたり衝撃を与えない
 - ・ 折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない
 - ・ つけ根部分を無理に曲げない
 - ・ 重いものを載せない
 - ・ 布などでくるまない
 - ・ 屋外で使用しない
 - ・ 水などの液体がかかる場所では使用しない
- 発煙、発火、火災、感電の原因になります。



- ACアダプタ本体に電源コードや接続ケーブルを巻き付けしないでください。
電源コードや接続ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



- 電源コードやACアダプタを持ち運びする際は、図のように正しくコードを束ねてください。
コードを束ねないで持ち運ぶと、コードを傷め、発煙、発火、火災、感電、やけどの原因になります。



- 電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態では本製品を使用しないでください。

電源コード、ACアダプタのプラグにほこりがたまったまま使用していると、プラグのピン間で放電(トラッキング現象)が起こり、火災の原因になります。



- 電源コードは、本製品添付のものを使用し、そのプラグを、壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。また、本製品添付の電源コードは他の機器に使用できません。

やむを得ず、お客様の責任で延長コード等をご利用になる場合は、二重絶縁(二重被覆)のものを定格の範囲内で使用し、以下の項目に十分注意するようにしてください。

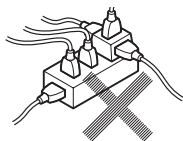
- ・落下させたり衝撃を与えない
- ・屋外で使用しない
- ・折れ曲がった状態で使用しない
- ・つけ根部分を無理に曲げない
- ・重いものを載せない
- ・布などでくるまない
- ・破損したコードを使わない
- ・水などの液体がかかる場所では使用しない
- ・プラグにはこりがたまったままの状態で使用しない
- ・奥までしっかり差し込む
- ・ぬれた手で触らない
- ・プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- ・コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く
- ・釘やステーブル等で固定しない

延長コード等は、使用方法によっては発煙、発火、火災、感電の原因になることがありますので十分ご注意ください。



- タコ足配線にしないでください。

電源コードをタコ足配線にすると、コンセントが過熱し、火災の原因になります。



- アース線がある場合、アース線は、絶対にガス管につながらないでください。

火災の原因になります。



- アース線がある場合、アース線の金属部をコンセントとプラグの間にはさまないでください。またアース線の金属部をコンセントの差込口に差し込まないでください。

感電、発火の原因になります。



- 指定のACアダプタを使用し、ACアダプタを分解、改造しないでください。

指定外のACアダプタを使用したり、分解、改造して使用すると、感電、発煙、発火の原因になります。

ACアダプタの型番については、「添付品の接続」(p.18)をご覧ください。



- 電源コード、ACアダプタ等の接続の際は、次の点をお守りください。

- ・ 差込部は正しい向きで接続する
- ・ 電源コードをACアダプタに接続する際は、奥までしっかり差し込む
- ・ プラグ部をコンセントに正しく挿入する
- ・ コンセントから抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く

発煙、発火、火災、感電の原因になります。



- 長期間使用しないときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

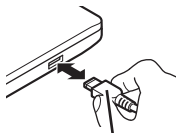
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



- ACアダプタとパソコンの接続部については、次の点をお守りください。

- ・ 接続する際は、必ずACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに奥までしっかり差し込む
- ・ 本体から抜くときは、ACアダプタのプラグ部を持ってまっすぐに抜く
- ・ 接続部に無理な力を加えたり、ねじったりしない
- ・ 接続ケーブルを引っ張ったり、傷付けたりしない
- ・ 運搬、移動時は接続を外す

発煙、発火、やけどのおそれがあります。また、故障等で過熱している場合もありますので、接続部に触るときは十分ご注意ください。



ACアダプタの
プラグ部



- 電源コード、ACアダプタ等を接続して本体を使用しているときは、ACアダプタにできるだけ接触しないでください。

やけどの原因になります。

特に、バッテリーパックの充電中は、ACアダプタの温度が高くなる場合がありますので注意してください。

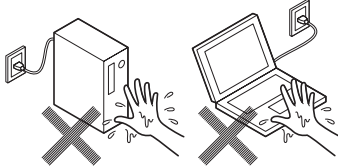
■ 電源、電源コード、ACアダプタ使用上の注意

⚠ 注意



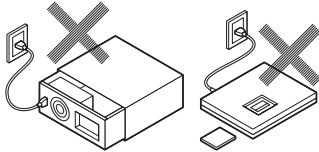
- めれた手で触らないでください。

電源コードのプラグがコンセントに接続されているときにめれた手で本体やACアダプタに触ると、感電の原因になります。



- 電源コードのプラグがコンセントに接続されているときやバッテリーが取り付けられているときは本体やメモリのカバー類を外さないでください。

感電の原因になります。



- アース線がある場合、必ずアース線を接続してください。

アース線を接続しないと、感電の原因になります。



- アース線がある場合、必ず本体および周辺機器の電源コードのプラグをコンセントに接続する前にアース線を接続してください。また、アース線を取り外すときは、必ず本体および周辺機器の電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因になります。



- お手入れの前には、必ず本製品や周辺機器の電源を切り、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

電源を切らずにお手入れをはじめると、感電の原因になります。

バッテリー使用上の警告・注意

バッテリーを指定の取り扱い方法、および環境以外で使用した場合には、発熱、発火、破裂する等の可能性があり、人身事故につながる場合があります。十分に注意してください。

■ バッテリー使用上の警告

(バッテリーパックが取り外し可能な機種の場合)

⚠ 警告



- バッテリーパックは指定外の方法で充電しないでください。

マニュアルに記載されている方法で充電してください。指定外の方法で充電すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- バッテリーパックを分解、改造しないでください。

バッテリーパックを分解、改造すると、発熱、発火、破裂することがあります。弊社指定外のバッテリーパックや、分解、改造したバッテリーパック(弊社で修理対応したものを除く)は、安全を確保するためのチェック機能や制御機能が正しく動作しません。弊社指定外のバッテリーパックや、分解、改造したバッテリーパックは、品質、性能、安全性について保証の対象外となります。



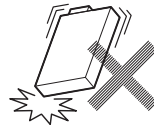
- バッテリーパックを火中に投下する、火気に近づける、加熱する、または高温状態で放置することはしないでください。

火中に投下したり、火気に近づけたり、加熱(電子レンジ等を含む)したり、または高温状態で放置すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- バッテリーパックを落下させる、ぶつける、先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるといった衝撃を与えないでください。

本体に装着した状態や単体での落下等の衝撃によるバッテリーパック内の電池や回路基板の損傷によって、発熱、発火、破裂することがあります。バッテリーパックに衝撃を与えた場合、あるいは外観に明らかな変形や破損が見られる場合には、使用をやめてください。



- バッテリーパックの金属端子をショート(短絡)させたり、水、コーヒー、ジュース等の液体でぬらさないでください。

発火や漏電による感電の原因になります。



- バッテリーでの駆動時間が短くなった場合には、純正の新しいバッテリーパックを購入し交換するか、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

バッテリーは消耗品です。劣化したバッテリー^{*1}は駆動時間が短くなるほか、継続使用された場合、異常発熱や発火などの重大障害に至る場合があります。弊社指定外のバッテリーパックをご使用の場合、いかなる障害が発生しても保証の対象外となります。



- 使用しているACアダプタが使用しているパソコン用の純正ACアダプタであることを確認してください。

純正ではないACアダプタを使用していると発煙・発火することがあります。純正ではないACアダプタの使用が原因による故障が発生した場合、無償修理期間であっても有償修理となります。必ず純正のACアダプタを使用してください。

純正ではないACアダプタを使用する場合は、指定した電力^{*2}以上を供給可能なACアダプタやUSB Power Delivery機器を使用してください。全ての対応機器の動作を保証するものではありません。



- バッテリーパックを保管する場合は、できるだけ湿度の低い冷暗所で保管してください。また、子供や動物の手の届かない場所に保管してください。

バッテリーパックを保管するときは、ビニール袋などに入れて端子のショートが起こらないようにし、ダンボールなど電気を通さない箱に、他のバッテリーパックと重ならないように入れてください。バッテリーパックをリサイクルとして排出するまでに保管する場合は、損傷させたり衝撃を与えたりしないでください。高温で保管しないでください。発熱、発火、破裂することがあります。



- 本製品を高温になる場所(直射日光が当たる場所、閉め切った自動車内、ストーブのような暖房器具のそばなど)に保管、放置しないでください。

バッテリーパックが発熱、発火、破裂することがあります。



- パソコンを長期間使用しない場合は、できるだけ湿度の低い冷暗所で保管してください。

長期保管するときは、バッテリーパックの過放電を防止するため、半年に1回の割合で、50%程度の充電をしてください。過放電となった場合、バッテリーに充電できなくなる可能性があります。

※1：フルに充電しても、仕様の3割以下しか駆動できないバッテリーパック。なお、バッテリー駆動時間の詳細は、本製品のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」をご覧ください。

バッテリー性能の診断を定期的実施してください。バッテリーの消耗度合いを確認するために定期的に「PC設定ツール」の「バッテリー」で3カ月に1回を目安に状態を確認してください。

状態が「①バッテリーはフル充電容量の**%しか充電できません。」と表示された場合には、早めに「✖バッテリーはフル充電容量の**%しか充電できません。」と表示された場合は、バッテリーを交換してください。バッテリーの交換についてはNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。(**には数値が表示されます)

※2：本製品のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」のインターフェイス>USB Type-CのPower Deliveryの仕様をご確認ください。

■ バッテリー使用上の警告 (バッテリーパックの取り外しができない機種の場合)

⚠ 警告



- バッテリーは指定外の方法で充電しないでください。

マニュアルに記載されている方法で充電してください。指定外の方法で充電すると、発熱、発火、破裂することがあります。



- 本製品にはバッテリーが内蔵されていますが、お客様ご自身で取り外しや交換をおこなわないでください。

バッテリーの寿命などで交換が必要な場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。なお、バッテリーの交換は、保証期間内でも有料となります。



- **バッテリーでの駆動時間が短くなった場合**には、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。バッテリーは消耗品です。劣化したバッテリー^{*1}は駆動時間が短くなるほか、継続使用された場合、異常発熱や発火などの重大障害に至る場合があります。弊社指定外のバッテリーパックをご使用の場合、いかなる障害が発生しても保証の対象外となります。





- **使用しているACアダプタが使用しているパソコン用の純正ACアダプタであることを確認してください。**
純正ではないACアダプタを使用していると発煙・発火することがあります。純正ではないACアダプタの使用が原因による故障が発生した場合、無償修理期間であっても有償修理となります。
必ず純正のACアダプタを使用してください。
純正ではないACアダプタを使用する場合は、指定した電力^{*2}以上を供給可能なACアダプタやUSB Power Delivery機器を使用してください。全ての対応機器の動作を保証するものではありません。



- **パソコンを長期間使用しない場合は、できるだけ湿度の低い冷暗所で保管してください。**
長期保管するときは、バッテリーパックの過放電を防止するため、半年に1回の割合で、50%程度の充電をしてください。過放電となった場合、バッテリーに充電できなくなる可能性があります。



- **本製品を高温になる場所(直射日光が当たる場所、閉め切った自動車内、ストーブのような暖房器具のそばなど)に保管、放置しないでください。**
バッテリーが発熱、発火、破裂することがあります。

※1：フルに充電しても、仕様の3割以下しか駆動できないバッテリー。なお、バッテリー駆動時間の詳細は、添付のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」をご覧ください。
バッテリー性能の診断を定期的実施してください。バッテリーの消耗度合いを確認するために定期的に「PC設定ツール」の「バッテリー」で3か月に1回を目安に状態を確認してください。
状態が「 バッテリーはフル充電容量の***しか充電できません。」と表示された場合には、早めにバッテリー交換をすることをお勧めします。また「 バッテリーはフル充電容量の***しか充電できません。」と表示された場合は、バッテリーを交換してください。バッテリーの交換についてはNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください

い。(**には数値が表示されます)

※2：本製品のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」のインターフェイス>USB Type-CのPower Deliveryの仕様をご確認ください。

■ バッテリーパック使用上の注意 (バッテリーパックが取り外し可能な機種の場合)

注意



- **バッテリーパックの取り付け/取り外しをおこなう場合には、指をはさまないように注意してください。**
けがの原因になります。



Li-ion

バッテリーパック等の不要になった二次電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないでリサイクルにご協力ください。バッテリーパック等の二次電池は、「資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)」により、回収・再資源化が求められています。

二次電池のリサイクルについては、下記のホームページでご確認ください。

<https://jpn.nec.com/csr/ja/eco/recycle/battery.html>

電池使用上の警告・注意

■ 電池使用上の警告

警告



- **電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。**
電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。



- **電池をショート、加熱、または火の中に入れてください。**
ショート、加熱、または火の中に入ると、電池が発熱、破裂して、けがや火災の原因になります。万一、内部の液がもれて目に入ったり、液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師にご相談ください。



- **必ず指定の電池を使用し、(+), (-)を正しく入れてください。**
指定以外の電池を使用したり、電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因になります。また、使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。



- 電池に充電したり、直接はんだ付けしないでください。
充電したり、直接はんだ付けすると、破裂して、けがや火災の原因になります。

■ 電池使用上の注意

⚠ 注意



- 電池を分解しないでください。
有害物質が出て、人体に悪影響を及ぼすことがあります。



- 電池は直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
液もれの原因になります。また、電池の性能や寿命を低下させることがあります。



- 電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。
やけどのおそれがあります。万一液に触れた場合は、水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。



- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
液もれ、破裂などにより、やけど、けがの原因になることがあります。



- 乾電池は＋極と－極をセロハンテープで絶縁してから、各自治体の指示にしたがって捨ててください。
絶縁しないで捨てた場合、発煙、発火の原因になります。



- 本製品内部のコイン型リチウム電池は、お客様では交換しないでください。お客様が交換した場合、故障、発煙や発火の原因になります。
なお、なんらかの理由でコイン型リチウム電池を捨てる必要がある場合は、＋極と－極をセロハンテープで絶縁してから、各自治体の指示にしたがって捨ててください。
絶縁しないで捨てた場合、発煙、発火の原因になります。

無線(ワイヤレス)機能使用上の警告・注意

無線(ワイヤレス)機能を使用される際には、必ず本製品のマニュアルの各無線機能使用上のご注意もあわせてご覧ください。

■ 無線(ワイヤレス)機能使用上の警告

⚠ 警告



- 埋込み型医療機器(心臓ペースメーカ及び除細動器)装着部位から30cm以上離して使用してください。
- 装着型医療機器をご使用の場合には、装着部位から30cm以上離して使用し、医療機関へご相談ください。
電波により影響を受けるおそれがあります。



- 満員電車の中など、人と人が近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。
これは心臓ペースメーカや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。



- 医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。
また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には、本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。
医療機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各医療機関にお問い合わせください。



- 現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。機内では本製品の電源を切るか、無線LAN、Bluetooth、ワイヤレスWANなどの無線機能をオフにしてください。
電子機器に影響を与え、事故の原因になることがあります。詳しい内容については、各航空会社にお問い合わせください。



- 本製品の無線機能を使用中に他の機器に電波障害を引き起こした場合、すみやかに無線機能をオフにするか、本製品の使用を中止してください。
機器に影響を与え、誤動作による事故の原因になるおそれがあります。

■ 無線 (ワイヤレス) 機能使用上の注意

⚠ 注意

- 補聴器を装着されている方は、本製品の使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。
聴力に悪い影響を与えることがあります。

周辺機器使用上の警告・注意

■ 周辺機器使用上の警告

⚠ 警告

- 周辺機器は、マニュアルに記載の手順にしたがって正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと、発煙、発火の原因になります。

■ 周辺機器使用上の注意

⚠ 注意

- 周辺機器の取り付け／取り外しをおこなうとき、特に本体内部に手を入れるときは、指をはさんだり、ぶついたり、切ったりしないように注意してください。
けがの原因になります。



- このパソコンの使用直後に本製品のカバーを開けて、周辺機器の取り付けや取り外しをするときは、CPUやCPUの周辺、ヒートシンク (放熱板) に触れないでください。
CPU、CPUの周辺、ヒートシンク (放熱板) が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。電源を切った後、30分以上たってからおこなうことをおすすめします。

お手入れ時の警告

⚠ 警告

- 本製品のお手入れには、可燃性のエアダスターは使用しないでください。
発火・火災の原因になることがあります。

健康上の注意

⚠ 注意



- ディスプレイを長時間継続して見ないでください。

ディスプレイなどの画面を長時間継続して見続けると、目が疲れたり、視力が低下することがあります。ディスプレイなどの画面を見続けて、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。

万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- キーボードやNXパッド、マウスを長時間継続して使用しないでください。

キーボードやNXパッド、マウスを長時間継続して使用すると、腕や手首が痛くなることがあります。キーボードやNXパッド、マウスを使用中、身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。

万一、休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師にご相談ください。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。

大きな音量で長時間使うと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



- ヘッドフォンやヘッドフォンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン/オフ、省電力状態/復帰の操作をしないでください。

聴力に悪い影響を与えることがあります。



製品保護上のご注意

■ 本製品の取り扱い上の注意

● 次のような場所で使用／保管しないでください。

誤動作や故障の原因になることがあります。
ほこりが多い場所／衝撃や振動が加わる場所／不安定な場所／暖房器具の近く／磁気を発するもの(扇風機や大型のスピーカー、温風式こたつなど)の近く／長時間直射日光が当たる場所／落下の可能性がある場所／テレビ、ラジオ、コードレス電話などの近く／熱のこもる場所／水分や湿気が多い場所／薬品や液体の近く／腐食性ガス(オゾンガスなど)が発生する場所／夏の閉めきった自動車内／人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

● 仕様一覽に掲載の温湿度条件内で使用してください。

温湿度条件については、本製品のマニュアルまたはホームページの「仕様一覽」をご覧ください。

● 本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。

- ・ 落としたりぶつけたりしないよう、平らで十分な強度がある場所で使用してください。
- ・ 結露した状態で使用しないでください。寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着(結露)し、誤動作、故障の原因になることがあります。
- ・ 本製品の上にものを載せないでください。また、書類や布などで通風孔(排熱孔)をふさがないでください。
- ・ 本製品のほこりなどは定期的に取り除いてください。通風孔(排熱孔)がほこりなどにより目詰まりすると、本体内の空気の流れが悪くなり、本製品の故障や機能低下の原因となることがあります。
- ・ 本製品のそばで、飲食や喫煙をしないでください。
- ・ 本製品を改造しないでください。当社の保証やサービスの対象外となることがあります。
- ・ 先のとがったもので傷付けないでください。特に、指紋センサーに傷が付くと、故障や照合精度が落ちる原因になります。
- ・ DVDやCDなどのディスクにデータを記録しているときは、本製品に振動や衝撃を与えないでください。
- ・ 静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障、破損することがあります。本製品に触れる前にアルミサッシやドアのノブなどの身近な金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。

● 本製品を移動するときには、必ず電源を切り、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

輸送する場合にはキャリングバッグやご購入時の梱包箱を利用してください。

● 本製品を移動するときには、DVDやCDなどのディスクを取り出してください。

本製品の故障や、DVDやCDなどのディスクの破損の原因になります。

● 長時間使用しないときは、電源コード、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

パソコンの電源が切れた状態でも電源コード、ACアダプタが接続されているとパソコンの一部に通電しています。

長時間お使いにならないときは、安全のため、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

● 本製品に接続されている周辺機器を取り外すときには、必ず接続ケーブルのプラグ部分を持って抜いてください。また、プラグを抜く際は、無理に引き抜いたりねじったりしないでください。

ケーブルを引っばって取り外したり、プラグを無理に引き抜いたりすると、故障の原因になることがあります。

● ケーブル類は整理してください。

ケーブルを整理しておかないと、つまずいたり引っかいたりして、本製品の故障の原因になります。

● 本製品の液晶ディスプレイに画面を表示させていると、液晶ディスプレイの周りの一部分があたたくなることがあります。

これは、表示用電源の熱によるものであり、故障や異常ではありません。本製品の電源を切ると、表示用電源が切れて温度が下がります。

ノートパソコンの場合は、液晶ディスプレイを閉じると、表示用電源が切れて温度が下がります。

■ 内蔵ストレージの取り扱い上の注意

● 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。

● 電源を入れたまま本製品を動かさないでください。

● 本製品の内蔵ストレージが動作中は、本製品に衝撃や振動を与えないよう、特に注意してください。

内蔵ストレージが動作中に外部から強い衝撃を加えると、データが失われるだけでなく、内蔵ストレージが故障することがあります。

● 本製品の内蔵ストレージが動作中は、電源を切ったり再起動しないよう、特に注意してください。

内蔵ストレージが動作中に電源を切ったり再起動すると、データが失われることがあります。

■ データのバックアップについて

● バックアップとは

パソコンに保存されているデータをDVDやCDなどのディスク／外付けハードディスクなどに複製(コピー)することを「バックアップを取る」といいます。

パソコンの故障などの異常が起きてご購入後に作成したデータが消えてしまった場合、そのデータをもとに戻すことはできません。

万一の事態に備えて定期的にデータのバックアップを取り、大切なデータを保護しましょう。

● バックアップを取るタイミング

特に大切なデータは、作成したり更新したりするたびにバックアップを取ることをおすすめします。また、日時や曜日を決めて定期的にバックアップを取るのもよいでしょう。

■ お客様が作成されたデータの保存について

お客様が作成されたデータ(画像データ、映像データ、文書データなど)やプログラム、設定内容が記憶装置(内蔵ストレージなど)に記憶されている場合は、お客様の責任においてバックアップをお取りくださいますようお願いいたします。お客様が作成されましたデータなどは普段からこまめにバックアップをお取りになることをおすすめします。

本製品の故障や誤動作、あるいはバックアップの取り方などにより、記憶装置に記憶された内容が消失したり、バックアップしたデータが使用できない場合がございますが、当社ではその損害の責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ コンピューターウイルスの予防について

● コンピューターウイルスとは

コンピューターウイルスとは、パソコンの動作に悪影響を与える不正なプログラムの中で、インターネットや電子メールなどを通じて感染する可能性があります。コンピューターウイルスに感染すると、感染したパソコンのプログラムやデータが破壊されるばかりでなく、他のパソコンへの感染源となってしまう可能性もあります。モデルによってはコンピューターウイルスの予防と駆除をするためのソフトが添付されていますので、定期的なチェックをおこなうことをおすすめします。また、日々増え続けるウイルスに対応するためには、「ウイルス定義ファイル」の更新が必要です。

■ DVD、CD、ブルーレイディスクなどの取り扱い上の注意

● DVDやCD、ブルーレイディスクなどのディスクを取り扱う際は次のことに気をつけてください。

- ・データ面（文字などが印刷されていない面）に手を触れないでください。
- ・ディスクにラベルを貼ったり、傷を付けたりしないでください。
- ・ディスクに文字を書く場合はディスク印刷面（レーベル面）に書いてください。ボールペンや鉛筆などペン先が硬いものは避け、フェルトペンなどペン先がやわらかい油性の筆記用具で手書きをするか、インクジェットプリンタ対応のディスクを使用して、インクジェットプリンタで直接印刷してください。
- ・上に重いものを載せたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- ・汚れたDVDやCD、ブルーレイディスクなどのディスクは使わないでください。
- ・汚れたときは、やわらかい布で内側から外側に向けてふいてください。
- ・清掃の際はCD専用のスプレーをお使いください。
- ・ベンジン、シンナーなどでふかないようにしてください。
- ・ゴミやほこりの多い場所での使用は避けてください。
- ・使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・直射日光の当たる場所や、温度の高い場所に保管しないでください。

■ デジタイザーペンの取り扱い上の注意 (デジタイザーペン搭載機種の場合)

● デジタイザーペンを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。

使用について

- ・デジタイザーペンを本体に格納する際は、デジタイザーペンのチャージコネクタの向きを確認し、正しく収納してください。誤った向きで差し込むと破損するおそれがあります。

取り扱いについて

- ・分解しないでください。
- ・上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- ・溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- ・投げたり、落としたりしないでください。
- ・ゴミやほこりが多い場所での使用は避けてください。

保管について

- ・使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管し、誤って飲み込んだりすることがないようにしてください。
- ・直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやほこりが多い所に置かないでください。

■ メモリーカード取り扱い上の注意

● メモリーカードを取り扱う際は、次のことに気をつけてください。

使用について

- ・メモリーカードに添付の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- ・静電気による故障を防ぐため、静電気を放電してからメモリーカードを取り扱ってください。
- ・小型のメモリーカードなど、アダプタが必要なカードは、必ずアダプタを装着してください。
- ・メモリーカードは、方向を確かめて取り付けてください。
- ・メモリーカードスロットには、スロットが対応していない種類のメモリーカードを挿入しないでください。
- ・メモリーカードの読み込み/書き込み中は、本体や周辺機器のメモリーカードスロットからメモリーカードを取り出さないでください。
- ・メモリーカードやメモリーカードスロットの金属端子部分を触らないでください。
- ・裏面に通電性(電気を通す性質)がある金属が使用されているSDメモリーカード、SDHCメモリーカードやSDXCメモリーカード、マルチメディアカードや変換アダプタは使用しないでください。
- ・汚れたメモリーカードは、汚れをとってから本体や周辺機器のメモリーカードスロットに取り付けてください。
- ・SDメモリーカードによっては、多くのデータや大きなデータの読み込み/書き込みなど、連続したアクセスをおこなうと非常に熱くなることがあります。SDメモリーカードへの連続したアクセスをおこなったときは、SDメモリーカードをすぐに取り出さず、時間をおいてから取り出すようにしてください。
- ・SDメモリーカード本体(SD変換アダプタを含む)にひびなどの破損がみられる場合はご使用にならないでください。
- ・SDメモリーカードスロットから取り出せなくなったり、SDメモリーカードスロットが故障する原因になる場合があります。

取り扱いについて

- ・分解しないでください。

- ・上に重いものを載せたり、曲げたりしないでください。
- ・溶剤類、飲み物などを近づけないでください。
- ・クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしないでください。
- ・ゴミやほこりが多い場所での使用は避けてください。

■ 保管について

- ・使わないときは収納箱に入れて保管してください。
- ・メモリーカードやアダプタ、メモリーカードスロットにセットされていたダミーカードなどは、お子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所に保管し、誤って飲み込んだりすることがないようにしてください。
- ・直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所、ゴミやほこりが多い所に置かないでください。
- ・長期間使用しないときは、メモリーカードやアダプタを、メモリーカードスロットに取り付けたままにしないでください。
- ・メモリーカードには、添付の指定ラベル以外を貼らないでください。
- ・メモリーカードには、指定の貼付箇所以外にラベルを貼らないでください。
- ・大切なデータは内蔵ストレージなどにコピーして、バックアップを取ってください。

■ バッテリー取り扱い上の注意

● バッテリーは消耗品です。

駆動時間が短くなったバッテリーでは、内部に使用されている電池の消耗度合いにバラツキが発生している可能性があります。電池の消耗度合いにバラツキがあるバッテリーをそのまま使用し続けると、障害が発生することがあります。バッテリー駆動時間が短くなった場合*には、次の対応をおこなってください。

- ・バッテリーパックが取り外し可能な機種の場合
弊社指定の新しいバッテリーパックと交換してください。詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。
- ・バッテリーの取り外しができない機種の場合
バッテリー交換について詳しくは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

● バッテリー性能の診断を定期的に実施してください。

バッテリーの消耗度合いを確認するために定期的に「PC設定ツール」の「バッテリー」にある「バッテリー・ゲージのリセット」を3カ月に1回を目安に実行してください。

● ACアダプタを使用している場合でも、バッテリーは徐々に劣化します。

ACアダプタを使用している場合でも、長時間、ACアダプタをつないだ状態にしていると、バッテリーの劣化を早めてしまいます。本体を使用せず、バッテリーの充電も行っていない場合は、ACアダプタを外すことをおすすめします。

● バッテリーは高温やフル充電状態の継続、保管、劣化などによって膨らむ場合があります。

バッテリーの膨れ発生の可能性を抑える為に、高温環境での使用や保管、フル充電状態の長期間継続、バッ

テリー残量がない状態で長期間保管等は行わない様ご注意ください。

なお、バッテリーの膨れが発生した場合でも、バッテリー自体には安全上の問題はありますが、バッテリーの膨れによって、本体が破損する場合がありますので、膨れが発生した場合は、すみやかに純正の新しいバッテリーパックと交換してください。

● バッテリーに関する基礎知識もご覧ください。

バッテリーについてはJEITA(一般社団法人 電子情報技術産業協会)の「ノートパソコンやタブレットのバッテリーに関する基礎知識」もあわせてご覧ください。

https://home.jeita.or.jp/pc_tablet/news/210730.html

※：フルに充電しても、仕様の3割以下しか駆動できないバッテリー。なお、バッテリー駆動時間の詳細は、本製品のマニュアルまたはホームページの「仕様一覧」をご覧ください。

■ 乾電池使用上の注意

● ご購入時に添付されている乾電池を使用する際は、次のことに気をつけてください。

ご購入時に添付されている乾電池は、マニュアルに記載されている寿命より短いことがあります。

■ 本製品の故障や機能低下を防ぐための注意

● パソコンを持ち運ぶ際のご注意(ノートパソコンの場合)

パソコンを持ち運ぶ際には、必ず本体側を持ってください。液晶ディスプレイ側を持つと、液晶ディスプレイに過度の力が加わり、故障や破損の原因になることがあります。

● パソコンのふた(液晶ディスプレイ)を開閉するときのご注意(ノートパソコンの場合)

パソコンのふた(液晶ディスプレイ)を開閉するときは、キーボード側の本体をしっかりと押さえてください。また、液晶画面に力を加えないように、枠の上部中央部分を持つようにしてください。

● 本製品のお手入れ

故障や機能低下を防ぐため、本製品はこまめにお手入れしてください。なお、本製品の具体的なお手入れ方法については、本製品のマニュアルをご覧ください。

● レンズのお手入れ

光学ドライブのレンズを清掃する際、市販のクリーニングディスクやレンズクリーナーは絶対に使用しないでください。逆にゴミを集めてしまい、光学ドライブのレンズが汚れてしまうなど、故障や機能低下の原因になります。

● 通風孔(排熱孔)のお手入れ

通風孔(排熱孔)にたまったほこりなどは定期的に取り除いてください。通風孔(排熱孔)がほこりなどにより目詰まりすると、本体内の空気の流れが悪くなり、本製品の故障や機能低下の原因となることがあります。

● キーボードのお手入れ

キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キーが外れるおそれがあります。キーのすまきにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダス

ター（不燃性のもの）などで取り除いてください。
キーを故意に取り外すこともやめてください。キーをもとに戻せなくなったり、キーやキーボードが破損し、本製品の故障や機能低下の原因となることがあります。

健康のために

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状が起りやすいと言われています。

- ・眼が疲れたり、重く感じる
- ・ものがぼやけて見える
- ・疲れやすい
- ・頸（くび）から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする

このような症状の感じかたは、作業時間や使用状況などにより個人差が大きいと言われています。次のことを心がけるようにしましょう。

- ・1時間の作業につき10～15分の休憩時間をとる
 - ・休憩時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる
- 万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

■ 良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- ・背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る
- ・両手を床とほぼ平行にキーボードに置く
- ・画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする



(※ノートパソコンの場合も基本は同じです)

■ 機器をこまめに調節しましょう

機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

● 液晶ディスプレイの角度調節

本製品の液晶ディスプレイは、角度調節ができるようになっています（一部のディスプレイは除く）。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、液晶ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。

角度調節について詳しくは、本製品やディスプレイに添付のマニュアルをご覧ください。

● 画面の輝度（明るさ）調節・コントラスト（濃淡）調節

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度・

コントラストは異なります。そのため、画面の輝度・コントラストは、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。

詳しくは、本製品のマニュアルをご覧ください。

● 画面の清掃

ディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れる则表示内容が見えにくくなる原因になりますので、定期的に清掃する必要があります。

● キーボードの角度調節

機種によっては、キーボードの角度調節ができるようになっていきます。好みによって、入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。

キーボードの角度調節をするときには、足を必ず両方とも立てて使用してください。

なお、足の位置については、本製品のマニュアルをご覧ください。

各種規制について

■ 技術基準等適合認定について

このパーソナルコンピュータには、技術基準認証済みの通信機器が搭載されています。

■ 高調波電流規制について

この装置の本体は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 適合品です。

本体の電源の入力波形は正弦波をサポートしています。

■ 瞬時電圧低下について

[バッテリーパックを取り付けていない場合（バッテリーパックがない機種含む）]

本製品は落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。（一般社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策に基づく表示）

[充電されたバッテリーパックを取り付けている場合]

本製品は、一般社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、本規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■ レーザー安全基準について

光学ドライブが搭載されているモデルでは、レーザー製品の安全基準（JIS C 6802、IEC60825-1）のクラス1レーザー製品である光学ドライブが搭載されています。

レーザーマウスが添付されているモデルでは、レーザー製品の安全基準（JIS C 6802、IEC60825-1）のクラス1レーザー製品であるレーザーマウスが添付されています。

異常や故障の場合には

万一、本製品に異常や故障が生じた場合には、次のように対処してください。

- ・本製品から煙が出たり、異臭がしたりする
- ・本製品が、手で触れないほど熱い
- ・本製品から異常な音がする
- ・本製品や接続されたケーブル類が破損した

すぐに電源を切って電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

※電源が切れないときには、そのまま電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

バッテリーパックを取り外せる機種は取り外してください。

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。

添付品の接続

使用場所を決める

使用場所については、「本体使用上の警告・注意」(p.4)

をよくお読みになり、使用に適した場所でお使いください。

接続するときの注意

添付品の接続をするときは、コネクタの端子に触れないでください。故障の原因になります。

ACアダプタを接続する

警告

- ACアダプタを接続する前に、必ずACアダプタの保護用紙を完全にはがしてください。内部に熱がこもり、ACアダプタの出力が停止することがあります。

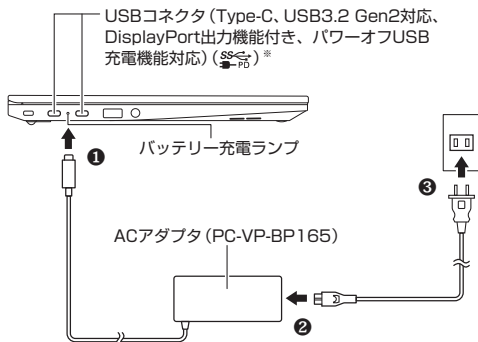
次のイラストのように、ACアダプタを本機に取り付けてください。

チェック!!

- ・ご購入後に初めて本機の電源を入れる場合は、ACアダプタを接続してください。ACアダプタが正しく接続されていないと、電源スイッチを押しても電源が入りません。電源が入らない場合は、再度ACアダプタの接続を確認してください。
- ・Windowsのセットアップが終わるまで、ACアダプ

タを抜かないでください。

- ・ご購入直後は、バッテリー駆動ができないことや動作時間が短くなること、バッテリー残量が正しく表示されないことがあります。必ず、満充電してから使用してください。



※どちらのコネクタにも接続できます。

ACアダプタを取り付けると、バッテリーの充電が始まりバッテリー充電ランプが点灯します。ただし、バッテリーが満充電に近い場合、ランプが点灯しない場合があります。

- ☒☒ バッテリー充電ランプの表示内容については、「活用ガイド」の「機能を知る」-「各部の名称と役割」-「本体左側面」-「バッテリー充電ランプ」をご覧ください。

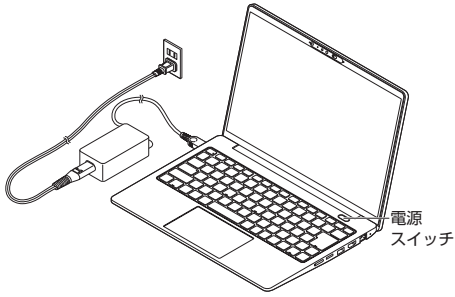
参照▶ 『活用ガイド』について→「マニュアルの紹介」(p.19)

パソコンの準備

電源を入れる

チェック!!

- ・ご購入後に初めて本機の電源を入れる場合は、ACアダプタを接続し、約10秒待ってから電源スイッチを押してください。ACアダプタが正しく接続されていないと、電源スイッチを押しても電源が入りません。電源が入らない場合は、再度ACアダプタの接続を確認してください。



マニュアルの紹介

本機に関連するマニュアルを紹介します。マニュアルは、本機に添付されているものと、Webサイトにアップロードされているものがあります。

添付マニュアルについて

標準添付品セットを選択した場合に添付されています。

●「はじめにお読みください」

本マニュアルです。

●「保証規定&修理に関するご案内」

コンピューターに関する相談窓口、保証期間と保証規定の詳細内容およびQ&A、有償保守サービス、お客様登録方法、NECの「ビジネスPC」サイトについて知りたいときにお読みください。

Webサイトにアップロードされているマニュアルについて

●「活用ガイド」

Windowsの初回セットアップや再セットアップをおこなうとき、本体の各部の名称と機能について確認したいとき、アプリケーションをインストール／アンインストールするとき、またはトラブルが起きたときにお読みください。

✔チェック!!

お使いの機能によっては、初期設定が必要な場合があります。

各機能を使用する前に必ずお読みください。

●「バッテリーパックの取り付け／取り外し」

バッテリーパックを交換したいときにお読みください。

●「メンテナンスとアフターケアについて」

内蔵ストレージのメンテナンスをするとき、他のOSをセットアップする(利用できるOSはモデルによって異なります)とき、トラブルの予防や解決のヒント、本機のアフターケアやサポート、本機の譲渡/廃棄について確認したいときにお読みください。

マニュアルの閲覧とダウンロード

マニュアルについては、「PC検索システム」の「型番直接指定検索」よりお使いの機種を検索し、「マニュアル」をご覧ください。

<https://www.bizpc.nec.co.jp/bangai/pcseek/>



・液晶ディスプレイは、非常に高精度な技術で作られています。画面の一部にドット抜け※(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)が見えることがあります。

また、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※：一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を「仕様一覧」に記載しています。「PC検索システム」の「型番直接指定検索」よりお使いの機種を検索し、「仕様一覧」をご覧ください。

<https://www.bizpc.nec.co.jp/bangai/pcseek/>
ガイドラインの詳細については、下記のURLよりご覧ください。

「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

https://home.jeita.or.jp/page_file/20110511155520_QPHs9e7Z80.pdf

1 本機の内蔵ディスプレイを開く

✔チェック!!

内蔵ディスプレイを開閉するときは、キーボード側をしっかりと押さえてください。また、画面に力を加えないように、枠の上部中央部分を持つようにしてください。

2 本機の電源スイッチを押す

✔チェック!!

電源が入らない場合は、電源スイッチを少し長めに(1秒程度)押してください。



- Windowsが起動しなくなったなどのトラブルが発生した場合は、Webサイトにアップロードされているマニュアルをご覧になれません。必要に応じてサービス&サポートの「Q&A」を印刷しておく便利です。

<https://support.nec-lavie.jp/>

- インターネットに接続できない環境でお使いの場合は、ご購入元にご連絡ください。

お客様登録

✓チェック!!

インターネットへの接続が必要です。

マイページの「お客様登録」でお客様登録を行い、購入商品をご登録くださいますようお願いいたします。詳細は下記のホームページをご覧ください。

<https://support.nec-lavie.jp/my/>



付録

仕様一覧

仕様についての詳細や、各モジュールの電波法認証番号、電気通信事業法認証番号については、ホームページ掲載の仕様一覧をご覧ください。

仕様一覧は以下の手順で確認することができます。

- 1 下記のアドレスから「PC検索システム」へアクセスする

<https://www.bizpc.nec.co.jp/bangai/pcseek/>



- 2 「型番直接指定検索」をクリック
- 3 「販売状況」、「型番種別」を選択し、「本体型番」欄にお使いの機種種の型番を入力して「検索」をクリック
- 4 「型番検索結果」画面で該当の項目の「一覧」ボタンをクリック
「商品情報検索 - 検索結果 -」または「ベースモデル一覧」画面が表示されます。
- 5 「型番」欄、「ベースモデル」欄または「フレーム型番」欄から、お使いの機種に該当する型番をクリック
- 6 「情報表示メニュー」画面の「関連情報」から「仕様一覧」をクリック
仕様一覧が表示されます。

MEMO

MEMO

ご注意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本マニュアルの内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本マニュアルの内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、ご購入元、または121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じて、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [UltraCareサービス] 対象機種に限り、当社の定めるサービス対象地域から日本への引取修理サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
<https://support.nec-lavie.jp/ultracare/jpn/>
- (7) 本機の内蔵ストレージにインストールされているWindowsおよび添付のメディアは、本機のみでご使用ください。〔詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください。〕
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (9) ハードウェアの保守情報をセーブしています。

Microsoft、WindowsおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の登録商標、または商標です。

はじめにお読みください

タイプVM

Windows 11 Proモデル



初版 2025年 9月

©NEC Personal Computers, Ltd. 2025

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。

853-811191-276-A

Printed in Japan
